

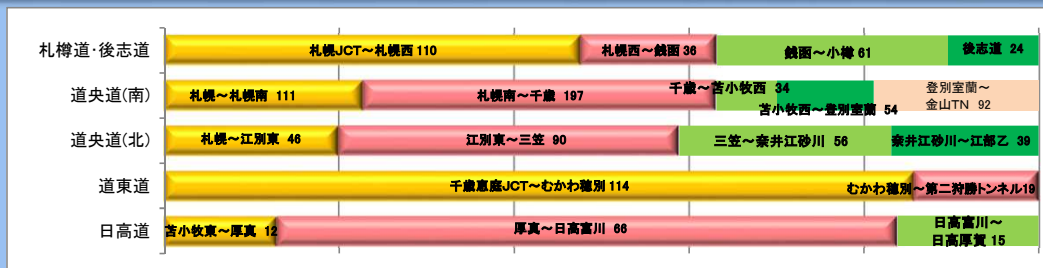
速度取締指針

警察本部高速道路交通警察隊速度取締りの重点

路線	区間	規制速度
札幌自動車道	札幌JCT～札幌西	80km/h
道央自動車道(南路線)	札幌南～千歳	100km/h(法定)
道央自動車道(北路線)	江別東～三笠	100km/h(法定)
道東自動車道	千歳恵庭JCT～むかわ穂別	100km/h、70km/h

重点路線・区間以外であっても、取締りを行います。

警察本部高速道路交通警察隊管内の過去3年4～6月における交通事故実態



◎ 管内では、4月から6月の時期において、過去3年間で人身事故27件と物件事故1149件が発生しており、路線別では、札幌道・後志道231件、道央道(南路線)488件、道央道(北路線)231件、道東道133件、日高道93件となっています。各路線のエリア別発生状況は上記グラフのとおりです。

◇ 路線別の交通事故発生特徴

- ・ **札幌・後志自動車道**
時間帯は、正午を除いた午前、午後の時間帯において、区間は札幌JCTから札幌西ICの間で多く発生しています。出勤時間帯や帰宅時間帯における事故が多く発生しています。札幌市内部のインターチェンジ出口における追突事故が発生しています。
- ・ **道央自動車道(南路線)**
時間帯は、日中の時間帯にかけて、区間は札幌ICから千歳ICの間で多く発生しています。出勤、帰宅時間及び日中の活動時間帯における事故が多く発生しています。
- ・ **道央自動車道(北路線)**
時間帯は夕刻、区間は江別東ICから三笠ICの間で居眠り運転による単独交通事故が多く発生しています。
- ・ **道東自動車道**
時間帯は夕方集中、区間は千歳恵庭JCTからむかわ穂別ICの間で多く発生しています。中央分離施設等に衝突する単独事故が多く発生しています。
- ・ **日高自動車道**
時間帯は、午後2時頃から午後6時頃にかけて、厚真ICから日高富川ICの間において多く発生しています。中央分離施設等に単独で衝突する交通事故が発生しています。

- 本年中(3月末現在)、警察本部高速道路交通警察隊管内における交通死亡事故の発生はありません。
- 令和4年1月から3月までに認知した交通事故状況
 - ・ 人身事故5件(前年比-9件)、物件事故485件(前年比+45件)発生しました。
 - ・ 人身事故による負傷者は、軽傷6人、重傷0人で、死者は0人でした。
 - ・ 路線別の人身事故件数は、札幌道で3件、道央道南路線で1件、道央道北路線で1件、道東道で0件、日高道で0件でした。

その他の交通指導取締りの要点

- シートベルト着用義務違反(チャイルドシート未使用違反を含む)の指導取締りを強化しています。
- 妨害運転罪対象違反の指導取締りを強化しております。

令和4年1～3月までの速度取締りの重点と取組結果

路線	区間	規制速度	取締件数	交通事故件数(前年比)
札幌自動車道	銭函～小樽	80km/h	113件	490件(-36)
道央自動車道(南路線)	札幌南～千歳	100km/h		
道央自動車道(北路線)	江別東～三笠	100km/h		
道東自動車道	千歳恵庭JCT～むかわ穂別	70、80、100km/h		